

地域ネットワークニュース

～令和5年1月の勉強会のお知らせ & 令和4年12月の勉強会報告～

第271回 地域ネットワーク勉強会

地域で支える障害者の就労支援
～ミスマッチを防ぐための取り組み～

第三弾

日時：令和5年1月20日（金）

時間：午後7時～午後8時30分

場所：神栖市保健・福祉会館 新館2階 研修室

定員：50名（要事前予約）

講師：有限会社ミナト交通 神栖市福祉作業所さぼうの家 川崎 静枝氏（サービス管理責任者）
株式会社ブレーメン 伊藤 希美氏（代表）・伊藤 正一氏（サービス管理責任者）



神栖市では、障害者の生活を応援する仕組みとして、集いの場や日中活動・就労支援の事業所などが増えつつあります。しかしながら本人の興味関心と事業所などの特徴や雰囲気がかみ合わずに利用から遠ざかってしまういわゆる「ミスマッチ」がしばしば見られている現状もあります。そこで1月の勉強会は、「障害者の就労支援企画第三弾」として、市内で就労継続支援B型事業を行う、神栖市福祉作業所さぼうの家の川崎さん、ブレーメンの伊藤希美さんと伊藤正一さんをお招きし、それぞれの事業所の特徴や各事業所が利用者一人ひとりの想いをどのように汲み取り、関わっているかなど「ミスマッチを防ぐ」といった視点から具体的事例を交えてお話しいただきます。

第一弾（7月）、第二弾（11月）の勉強会を通して障害者の就労支援に関わる事業所の方をはじめ、一般の方も多く参加され、「地域」で障害者を応援する意識が少しずつではありますが根付いてきているように感じます。計画相談支援事業所や就労継続支援、就労移行支援で実際に障害者に関わる事業所の皆さまなど、多くの方の参加をお待ちしています。過去の勉強会の報告につきましては本会のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

会場には情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所等のパンフレットやチラシ、研修会のご案内など、配布、展示いたします。当日のご持参でもかまいません。みなさまからの情報をお待ちしています。

申込・問合せ先 神栖市社協 地域福祉総合相談センター 担当 川田、三浦 電話 0299-93-0294

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては開催を中止する場合があります。詳しくは、本会ホームページにて開催状況についてご確認ください。

第270回 地域ネットワーク勉強会報告 令和4年12月14日開催 <参加者27名>

安全・安心を提供する日常生活自立支援事業の取り組み～日常的な金銭管理の支援とその内容～

講師：神栖市社会福祉協議会

三浦 秀作（社会福祉士・精神保健福祉士） 飯田 聡（社会福祉士・精神保健福祉士）

大竹 京子（日常生活自立支援事業生活支援員）

今回の勉強会では、「安全・安心を提供する日常生活自立支援事業の関わり」をテーマに開催しました。専門員である飯田からは日常生活自立支援事業の概要や主なサービス内容を、同じく専門員の三浦からは日常生活自立支援事業と成年後見制度の内容の違いを中心にどのように両制度が繋がっているかをそれぞれ事例を交えて説明させていただきました。大竹支援員からは、生活支援員として活動することになったきっかけをはじめ、支援対象者一人ひとりと関わるうえで大切にしていることなどを具体的な事例を交えてお話しいただきました。「利用者とのコミュニケーションを図れる時間は短く、コロナ禍でさらに減少しています。その短い時間で利用者の大切なお金を預かり活動していくために、信頼を積み重ねていきたい」と実際に関わる生活支援員の声をお届けできたことで、事業の具体的なイメージを深めていただくことができたかと思えます。日常生活自立支援事業は、高齢者や障害者の生活をサポートする大切なサービスの一つではありますが、まだまだ知名度が低く、支援が必要な方が事業と繋がっていないことが課題となっているように感じています。神栖市社協としては、今後も関係機関の皆さまと個別の事例を通して連携し、事業の広報・啓発を行っていくことを伝えさせていただきました。

